

◇コロナ禍になってから2年が経過しました。本誌の編集委員会もオンラインでの開催が続いています。PCに向かって1人で何か話している姿を見ることも、研究・教育以外でPCRやメッセージRNAという言葉も聞くことも普通になっています。今までご当り前であったオンラインでの年会・討論会は、2019年の第68年会以降開催できていませんでしたが、5月14日(土)、15日(日)の第82回分析化学討論会は、茨城大学水戸キャンパスでオンライン開催の予定です。現地で皆さまが再会できることを願っております。

◇本号の「リレーエッセイ」では、同姓同名について書かれています。混同を避けるために、論文ではミドルネームを付けている方もいますが、最近ORCIDで区別できるようになりました。親近感を覚えるということから、同姓同名の人に会ってみたいと思う読者は多いのではないのでしょうか。

◇本誌では昨年、各企業が持つ高度で多彩な技術やノウハウを紹介する「技術紹介」記事を毎月掲載しております。記事は、本誌ホームページ内に技術紹介集として蓄積され、さまざまな分野の研究者や技術者に有用な情報を発信できますので、ご投稿のご検討をよろしくお願い申し上げます。

[H. O.]

〈とびら〉
研究の記憶を記録にしよう……………東海林 敦

〈解 説〉
食肉の非破壊品質評価の最前線……………本山三知代

〈講 義〉
血清グライコプロテオミクス—LC/MS/MSを用いた
血清糖タンパク質の網羅的解析……………高倉大輔・川崎ナナ

〈ミニファイル〉 衛生と安全
界面活性剤……………森内章博

〈話 題〉
ターゲットセンシングのためのペプチドを利用した
電気化学的センサ……………菅原一晴

◇ 編 集 委 員 ◇

〈委員長〉 勝田正一 (千葉大院理)	東海林 敦 (東京薬科大薬)	菅 寿美 (海洋研究開発機構)
〈副委員長〉 菅沼こと (帝人 株)	村居景太 (株共立理化学研究所)	
〈理事〉 津越敬寿 (産業技術総合研究所)	稲川有徳 (宇都宮大院地域創生科学)	岩井貴弘 (理化学研究所)
〈幹事〉 坂牧寛 (化学物質評価研究機構)	齊藤和憲 (日本大学生産工)	高橋あかね (オルガノ 株)
富岡賢一 (三菱マテリアル株)	谷合哲行 (千葉工業大先進工)	照井教文 (一関高専)
〈委員〉 市場有子 (ライオン 株)	中原佳夫 (和歌山大システム工)	野間誠司 (佐賀大農)
岡村浩之 (日本原子力研究開発機構)	堀田弘樹 (神戸大院海事科学)	松神秀徳 (国立環境研究所)
田中佑樹 (千葉大院薬)	宮下振一 (産業技術総合研究所)	森 勝伸 (高知大理工)
永谷広久 (金沢大院自然科学)	山崎由貴 (国立医薬品食品衛生研)	
福島健 (東邦大薬)		
三浦篤志 (北大院理)		
森山孝男 (株リガク)		

☑ 複写される方へ

日本分析化学会は学術著作権協会(学著協)に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写する場合は、学著協より許諾を受けて複写してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3階
一般社団法人 学術著作権協会

FAX: 03-3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾(著作物の転載願等)は、学著協では扱っていませんので、直接日本分析化学会へお尋ねください。

ぶんせき 2022年 第5号 (通巻569)

2022年5月1日印刷

2022年5月5日発行

定価1,000円

編集兼発行人 公益社団法人 日本分析化学会

印刷所 〒173-0025 東京都板橋区熊野町13-11

株式会社 双文社印刷

発行所 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2

五反田サンハイツ 304号

公益社団法人 日本分析化学会

電話 総務・会員・会計: 03-3490-3351

編集: 03-3490-3537

FAX: 03-3490-3572 振替口座: 00110-8-180512

© 2022, The Japan Society for Analytical Chemistry

購読料は会費に含まれています。